



かりん

223号

2024年 1月発行
社会福祉法人 諏訪福祉会
介護老人保健施設
かりんの里 広報委員会
発行責任者 北村 絢子
諏訪市湖岸通り5-11-5
TEL 0266-57-5755
FAX 0266-57-5766

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。
新しい年を迎えて、こころ新たにしています。さらに喜ばれる施設であるため日夜がんばっていきます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

介護老人保健施設かりんの里 施設長
(医師) 北村 絢子

新年明けましておめでとうございます。
昨年は新型コロナウイルスの施設内感染で、ご心配をおかけしました。ご利用者様、ご家族様のご理解やご協力に感謝申し上げます。
5類に移行したとはいえ、一度感染が起きてしまうと、ご利用されている方々を守るために様々な制限を設けなくてはなりません。いまだ制限のある中、フロアでの対面面会も可能になりました。感染症からご利用者様を守りながら、通常の生活に戻れるよう努めていきます。
今後も地域に根差した活動を、より一層尽力して参ります。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

療養部長 船岡 博美

明けましておめでとうございます。
昨年は、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染に多くの方が苦しまれた1年だったと思います。未だ終息の兆しが見えておりませんが職員一同、団結し地域の皆様が健康でいられるよう尽力してまいる所存です。
皆様が御健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。
本年も宜しく願い申し上げます。

事務長 飯田 浩一

明けましておめでとうございます。
皆様と一緒に新しい年を迎えることができ感謝しております。
昨年よりもご満足いただけるサービスが提供できるよう職員一同研鑽に励む所存です。
本年もよろしくお願いいたします。

かりんの里複合福祉施設 施設長
一之瀬 健一



デイサービスセンター あおぞら

クリスマス作品作り



12月に入り、クリスマスにちなんだ作品を作りました。松ぼっくり(ご利用者様は松かさと呼んでいました)のクリスマスツリーとクリスマスリースです。ビーズを付けたり、飾りつけをするのはとても細かい作業でした。皆さんで「きれいだね。」「ここにも付けられるよ。」など楽しくお話ししながら作ることが出来ました。

完成したツリーやリースは作られた皆さんの個性がキラキラ輝き可愛らしいクリスマスの思い出となりました。

(中島)



さつまいも会

複合福祉施設で『さつまいも会』を開催しました。

特養つつじユニットでは、さつまいもを加熱し、マッシャーで潰したものを丸めた『スイートポテトボール』をご利用者様と一緒に作りました。ご利用者様から「おいしいね。」「甘いね。」と、たいへん好評でした。

これからもご利用者様に四季を感じてもらえるイベントを開催していきたいと思います。

(平林)



かりんの里複合福祉施設
地域密着型老人福祉施設

～手づくりおやつ クリスマスケーキ～

12月の手づくりおやつでクリスマスケーキ作りを行いました。各テーブルに分かれてイチゴを切る係、クリームを泡立てる係、スポンジにクリームを塗る係で分担して実施しました。職員と一緒にご利用者様に作って頂き、クリームを泡立てたり、塗り広げたりして器用に作成されていました。

最後にイチゴ、チョコスプレーをトッピングし、鮮やかな仕上がりにとなりました。出来上がったケーキを早速おやつの時間に召し上がって頂き、大変満足した様子でした。 (小池)



もちつき大会

年末のイベントとして餅つきが行われました。ご利用者様や職員が一丸となって餅つきに参加し、温かい雰囲気の中で笑顔が広がりました。手作りの餅は丁寧に鏡餅に仕上げられ、施設全体に嬉しいお土産として配られました。配られた鏡餅は、新年の良運を願い、施設内の共有スペースに展示されました。

(矢島)



桜まゆみ コンサート

コロナ禍での厳しい状況乗り越え、4年ぶりに桜まゆみさんをかりんの里に招きコンサートを開催いたしました。桜さんは4年ぶりの再会を喜ぶような歌声で、施設内に希望と活気を届けてくれました。ご利用者様たちは歌に合わせて手拍子や歌を口ずさんで一体感を味わいました。職員も協力し、イベントは感動と笑顔に包まれました。 (矢島)



編集後記

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。
寒い冬ではありますが未だに雪も降らず助かっています。このまま、雪が降らずに、冬が終わることを願うばかりです。

暖かい日や寒い日があります。体調に気を付け、元気に過ごしていきましょう。

(小澤)